



**あじま
今回の開催日**

10月6日(土)
11時30～

名古屋市楠
地区会館

8月4日に開催された『あじまわいわい食堂』特別企画もあり、今回も大勢の来場で混雑することを想定していましたが、酷暑の昼間だったためか今まで一番少ない106名の来場でした。

夏休み特別企画では、広々とした体育館をつかったちぎり絵などの工作を行い参加した子どもたちは満足して帰っていきました。

この日は、大学生がサポーターとして特別企画を手伝ってくれたほか、東京から、「子ども食堂広がれ全国ツアー実行委員会」から取材に2名来られました。

8月4日(土)参加人数

子ども 44人
大人 27人
サポーター 33人
合計 106人



**「食品市場新聞」に
紹介されました**

いつも新鮮な食材を提供してくださる『名古屋市中央卸売市場本場青果卸売協同組合青年部会』の活動の様子が『食品市場新聞』に紹介されました。

毎回、山ほどの野菜を遠く熱田区から北区まで届けてくださる青果仲間協同組合の有志のみならず、丸小青果さまに深く深く感謝を申しあげます。
これがなかったら、野菜果物たっぷりのメニューはとてできません。

2018年(平成30年)7月26日(木曜日)
食品市場新聞

新鮮な青果物を無償提供

本場青果卸売協同組合 必経から届いた、主力名産品「丸小青果」を、毎月実施の「子ども食堂へ」名産品提供活動の一環として、愛知県内各地の子ども食堂へ提供しています。この取り組みは、約500軒の子ども食堂に提供されています。約30人のボランティアスタッフが、毎週土曜日の午前10時から午後2時までの間、本場青果卸売協同組合の青果センターで、子ども食堂へ無償提供しています。この取り組みは、約500軒の子ども食堂に提供されています。約30人のボランティアスタッフが、毎週土曜日の午前10時から午後2時までの間、本場青果卸売協同組合の青果センターで、子ども食堂へ無償提供しています。

「食品市場新聞」に紹介されました

子ども食堂で食事を楽しむ参加者とメニューの豊富なハンバーグ(右上)



「夏休み特別企画」

夏休み特別企画のイラストレーターには埼玉から矢生秀仁先生（こども環境デザイン研究所）に来ていただき子どもたちと遊びながら「ちぎり絵」と「新聞紙で作る」ワークショップを行いました。一枚の大きな紙を皆で1つの作品に仕上げます。学生スタッフたちが、子どもたちをサポートしてくれました。



ボランティアスタッフ募集中です！

わいわい食堂では、ボランティアスタッフの募集をしています。子どもが好きな方、活動に興味がある方、お気軽にお声がけください！

わいわい子ども食堂・わいわい食堂ともに、サポーターも楽しんで参加しています。

今月のありがとう

8月に北区平安通りの近くの土地調査法人イデアグループ様からの寄付金で机を購入することができました。

参加人数も増え、小さな子どもも多い、わいわい子ども食堂では、毎回とても重たい机を、3階から借りて、会場の2階まで運んでいましたが、今度からは楽になります。



小さいお子さん用に机を借りていました。

この机は、脚が長短ついているので、大変便利です。角も丸くなっているのが安心。この机は、本当にうれしいです。イデアグループ様へ心から感謝を申し上げます。



会場となる2階に収納。9月からの子ども食堂で活躍するのが楽しみです！

